

「「歩くまち・京都」交通バリアフリー全体構想」
の進ちょく状況について

白 紙

1 バリアフリー全体構想について

(1)「京都市交通バリアフリー全体構想」(平成14年10月策定) 旧全体構想

平成22年度を目標年次として、利用者が概ね5,000人／日以上以上の駅を対象に、バリアフリー化を重点的かつ一体的に図る「重点整備地区」を14地区(25駅)選定し、この重点整備地区ごとに「基本構想」を策定し、駅やその周辺道路のバリアフリー化を推進

【基本構想の策定状況】

平成15年度 桂地区, 山科地区
 平成16年度 烏丸地区, 向島地区
 平成17年度 京都地区, 嵯峨嵐山地区
 平成18年度 河原町地区, 稻荷地区
 平成19年度 桃山御陵前地区, 京阪五条・七条地区(※1)
 平成20年度 東福寺地区, 京阪藤森地区, 伏見地区



表-1「京都市交通バリアフリー全体構想」で選定した旅客施設

事業者名 区分	JR西日本	JR東海	近鉄	京阪	阪急	京福	叡電	交通局	嵯峨野観光鉄道
重点整備地区内の 特定旅客施設	山科駅 京都駅 稻荷駅 嵯峨嵐山駅 東福寺駅	新幹線京都駅	京都駅 向島駅 伏見駅 桃山御陵前駅	山科駅 伏見稻荷駅 五条駅 藤森駅 七条駅 東福寺駅 伏見桃山駅	桂駅 烏丸駅 河原町駅	嵐電嵯峨駅		山科駅 四条駅 京都駅	トロッコ嵯峨駅
事業者単独 整備旅客施設	丹波口駅 二条駅			三条駅 中書島駅 出町柳駅			出町柳駅	今出川駅 烏丸御池駅 北大路駅 北大路バスターミナル 三条京阪駅 丸太町駅 二条駅	
引き続き改善方策 を検討する旅客施設	藤森駅 西大路駅			深草駅 六地藏駅	大宮駅 西院駅	四条大宮駅 帷子ノ辻駅 西院駅			

□ 主なバリアフリー化整備(段差解消・転落防止対策・車いす・オストメイト対応トイレの整備)が完了している旅客施設

※1 京阪五条地区及び七条地区については地区が近接しているため、1つの地区に統合

(2) 「「歩くまち・京都」交通バリアフリー全体構想」（平成 24 年 3 月策定）**現行全体構想**

令和2年度を目標年次として、対象を利用者が概ね 3,000 人／日以上以上の駅に拡大し、新たに 10 地区（11 駅）の重点整備地区を選定し、地区ごとに「基本構想」を策定

【基本構想の策定状況】

平成 24 年度 大宮地区、太秦地区
 平成 25 年度 JR藤森地区、深草地区、西院地区
 平成 26 年度 阪急嵐山・松尾大社地区^(※2)，
 上桂地区、桃山地区
 平成 28 年度 西大路地区
 平成 30 年度 東福寺地区（鳥羽街道エリア）^(※3)



表-2 「「歩くまち・京都」交通バリアフリー全体構想」で選定した旅客施設

事業者名 区分	JR西日本	近鉄	京阪	阪急	京福	叡電	交通局
重点整備地区内の 特定旅客施設	太秦駅 JR 藤森駅 桃山駅 西大路駅		深草駅	大宮駅 上桂駅 嵐山駅 松尾大社駅 西院駅	西院駅		
事業者単独 整備旅客施設		上鳥羽口駅				出町柳駅	北大路バスターミナル
引き続き改善方策 を検討する旅客施設			墨染駅 ^{※4}		北野白梅町駅 ^{※5}		
新たに追加した 旅客施設			鳥羽街道駅 ^{※3}				

主なバリアフリー化整備（段差解消・転落防止対策・車いす・オストメイト対応トイレの整備）が完了している旅客施設

※2 阪急嵐山地区及び松尾大社地区については地区が近接しているため、1つの地区に統合

※3 鳥羽街道駅（京阪）の平均利用者数が概ね 3,000 人／日以上（H29実績）に達したことから、10地区に加え、京阪鳥羽街道駅及びその周辺道路のバリアフリー化概要を定めた東福寺地区（鳥羽街道エリア）の基本構想を策定。

※4 墨染駅（京阪）については、段差解消及び転落防止対策実施済。用地の制約があり、既存トイレのバリアフリー化整備が未了（整備困難駅）。

※5 北野白梅町駅（京福）については、駅のリニューアル工事に合わせてバリアフリー化整備済。

(参考) これまでに選定した重点整備地区

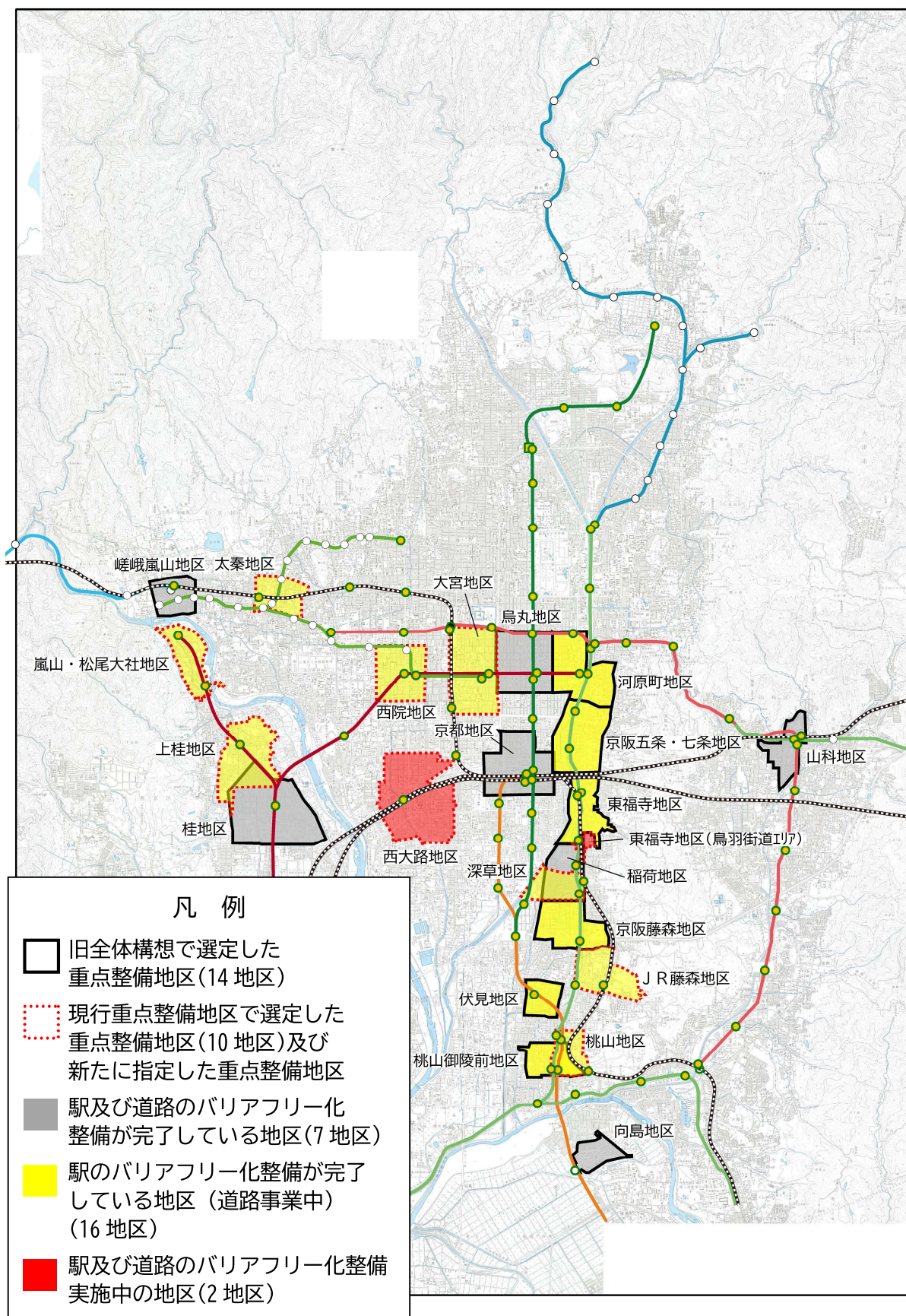


図-1 重点整備地区 位置図

2 重点整備地区内の整備進ちょく状況について

(1)鉄道駅

(進ちょく概要)

- ・ 西院駅(阪急)
 - ▶ 令和元年度にバリアフリー化整備が完了。
 - ⇒西院地区における駅のバリアフリー化整備が全て完了。
- ・ 桃山駅(JR西日本)
 - ▶ 令和元年度にエレベーターを併設したこ線橋設置工事等が完了。
 - ▶ 令和2年度に多機能トイレ整備が完了。
 - ⇒JR 桃山駅のバリアフリー化整備が全て完了。
- ・ 現在, 令和3年度末の完成を目指し, JR 西大路駅, 京阪鳥羽街道駅のバリアフリー化整備を実施中。

表-3 鉄道駅の進ちょく状況

旧全体構想で選定した重点整備地区			現行全体構想で選定した重点整備地区		
重点整備地区名	整備対象旅客施設	進ちょく状況	重点整備地区名	整備対象旅客施設	進ちょく状況
桂地区	桂駅(阪急)	平成22年度までに, 基本構想に位置付ける整備が全て完了	太秦地区	太秦駅(JR 西) 常盤駅(京福)	H27.4 完了
山科地区	山科駅(JR 西) 山科駅(地下鉄)		大宮地区	大宮駅(阪急) 二条駅(JR 西)	H26.3 完了 H27.9 完了
烏丸地区	烏丸駅(阪急) 四条駅(地下鉄)		JR藤森地区	藤森駅(JR 西)	H28.3 完了
向島地区	向島駅(近鉄)		深草地区	深草駅(京阪) 稻荷駅(JR 西)	H28.3 完了 H28.9完了
京都地区	京都駅(JR 西) 京都駅(新幹線) 京都駅(近鉄) 京都駅(地下鉄)		西院地区	西院駅(阪急) 西院駅(京福)	R2.3 完了 H29.3 完了
嵯峨嵐山地区	嵯峨嵐山駅(JR 西) 嵐電嵯峨駅(京福) トピア嵯峨駅(嵯峨野観光鉄道)		桃山地区	桃山駅(JR 西)	R2.11 完了
河原町地区	河原町駅(阪急) 祇園四条駅(京阪)		阪急嵐山・松尾大社地区	嵐山駅(阪急) 松尾大社駅(阪急)	H29.3 完了 H29.3 完了
稻荷地区	稻荷駅(JR 西) 伏見稻荷駅(京阪)		上桂地区	上桂駅(阪急)	H29.3 完了
桃山御陵前地区	桃山御陵前駅(近鉄) 伏見桃山駅(京阪)		西大路地区	西大路駅(JR 西)	事業中
京阪五条・七条地区	清水五条駅(京阪) 七条駅(京阪)		その他の重点整備地区		
東福寺地区	東福寺駅(JR 西) 東福寺駅(京阪)		重点整備地区名	整備対象旅客施設	進ちょく状況
京阪藤森地区	藤森駅(京阪)		東福寺地区 (鳥羽街道エリア)	鳥羽街道駅(京阪)	事業中
伏見地区	伏見駅(近鉄)				

(2)道路

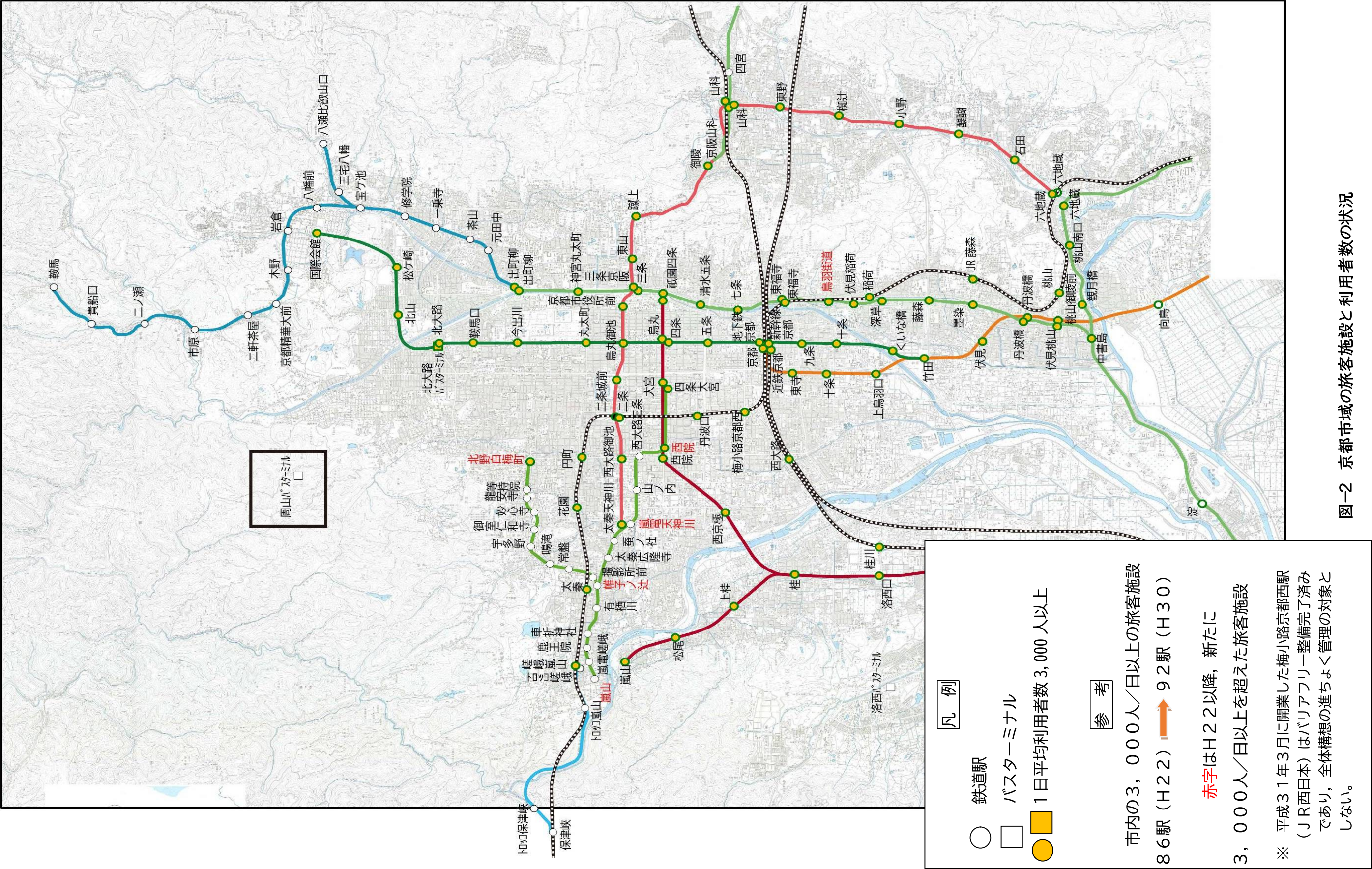
(進ちょく概要)

- ・ **烏丸地区**
 - ▶ 令和元年度に道路のバリアフリー整備が完了。
 - ⇒ 烏丸地区の駅及び道路のバリアフリー化整備が全て完了。
- ・ **西大路地区及び東福寺地区(鳥羽街道エリア)**
 - ▶ 令和2年度に道路のバリアフリー化の内容を定める道路特定事業計画を策定。
 - ⇒ 全ての重点整備地区における道路特定事業計画の策定が完了。
- ・ 新たに JR 藤森地区, 上桂地区の道路のバリアフリー化設計に着手したほか, 西大路地区の工事に着手。

表-4 道路の進ちょく状況

旧全体構想で選定した重点整備地区		現行全体構想で選定した重点整備地区	
重点整備地区名	進ちょく状況	重点整備地区名	進ちょく状況
桂地区	事業完了	太秦地区	計画策定済
山科地区	事業完了	大宮地区	計画策定済
烏丸地区	令和元年度 事業完了	JR藤森地区	計画策定済
向島地区	事業完了	深草地区	事業中
京都地区	事業完了	西院地区	計画策定済
嵯峨嵐山地区	事業完了	桃山地区	計画策定済
河原町地区	事業中	阪急嵐山・松尾大社地区	計画策定済
稻荷地区	事業完了	上桂地区	計画策定済
桃山御陵前地区	事業中	西大路地区	計画策定済 (令和２年７月策定)
京阪五条・七条地区	事業中	その他の重点整備地区	
東福寺地区	事業中	重点整備地区名	進ちょく状況
京阪藤森地区	事業中	東福寺地区 (鳥羽街道エリア)	計画策定済 (令和２年７月策定)
伏見地区	事業中		

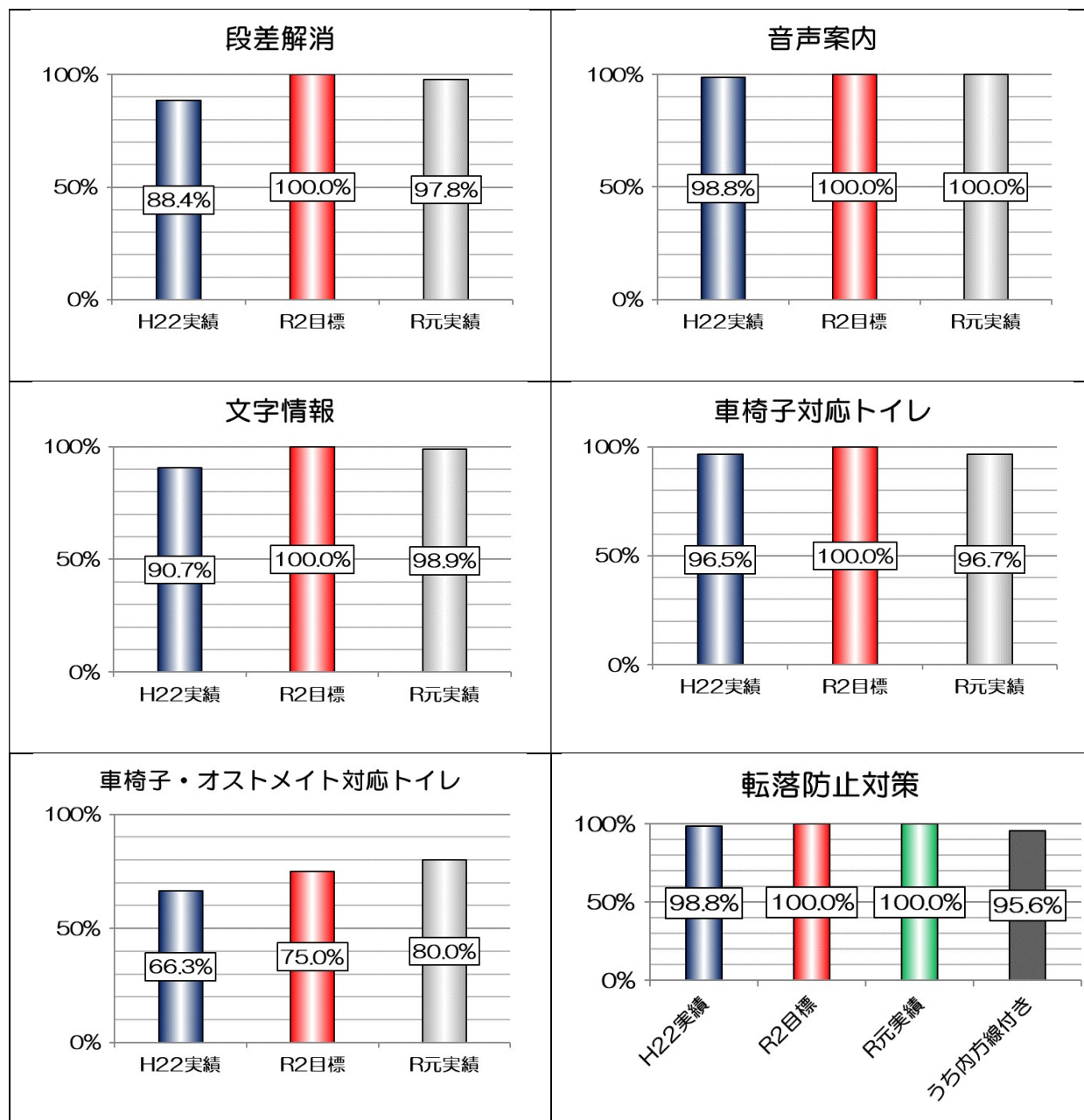
3 「歩くまち・京都」交通バリアフリー全体構想の進ちよくについて

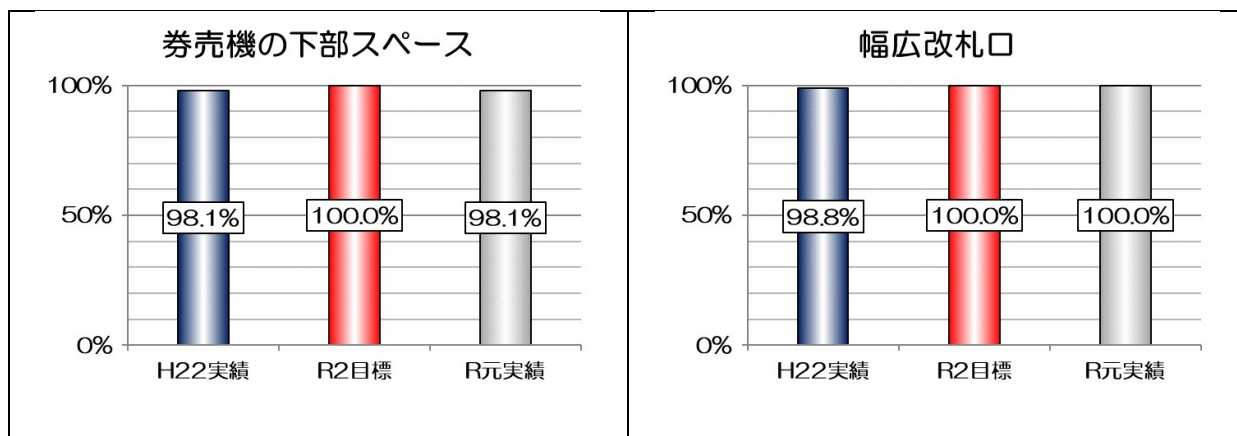


(1) 3,000人／日以上旅客施設の項目別バリアフリー化進捗状況（令和元年度末時点）

ポイント

- ・ 令和元年度に、西院駅（阪急）、北野白梅町駅（京福）のバリアフリー化整備が完了したほか、桃山駅（JR西日本）でエレベーターを併設したこ線橋の整備による段差解消等を実施。
- ・ 市営地下鉄九条駅、くいな橋駅のトイレのバリアフリー化等を実施。

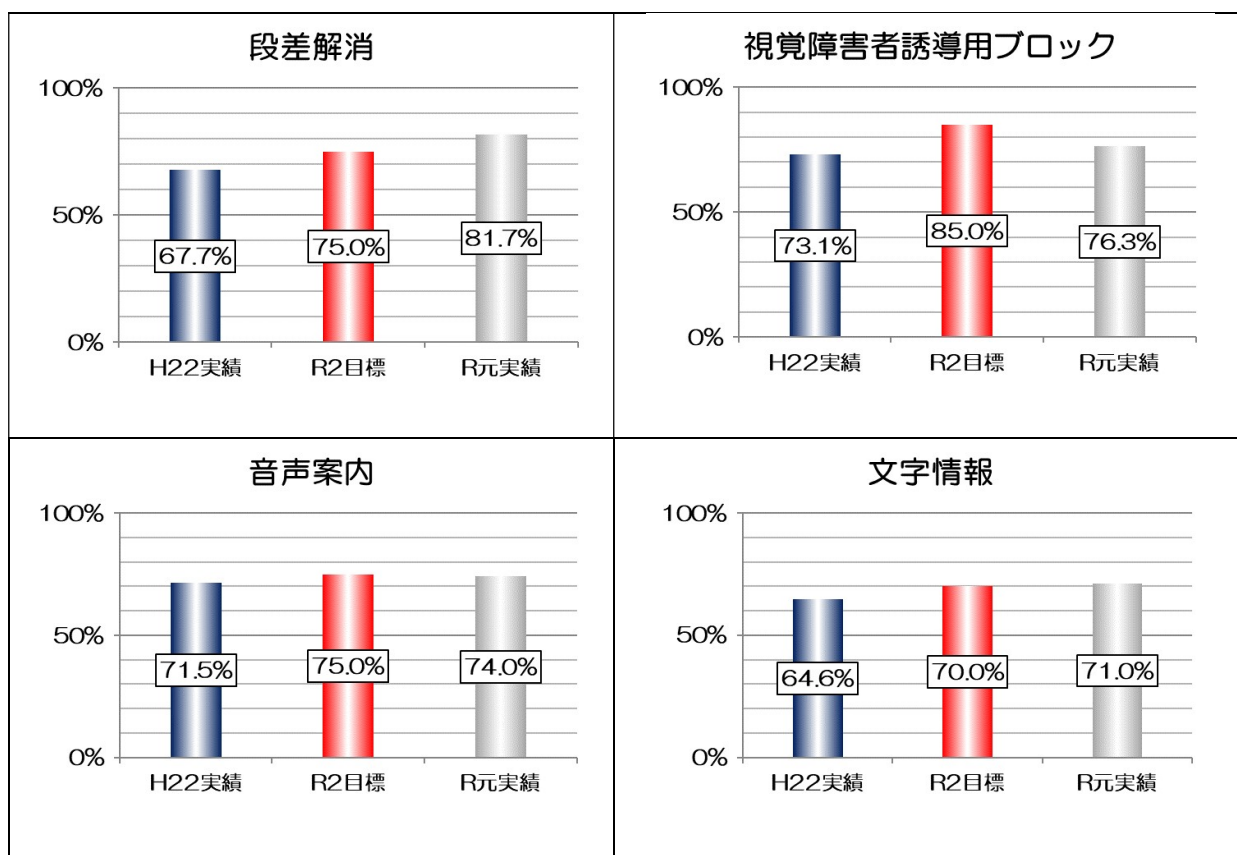


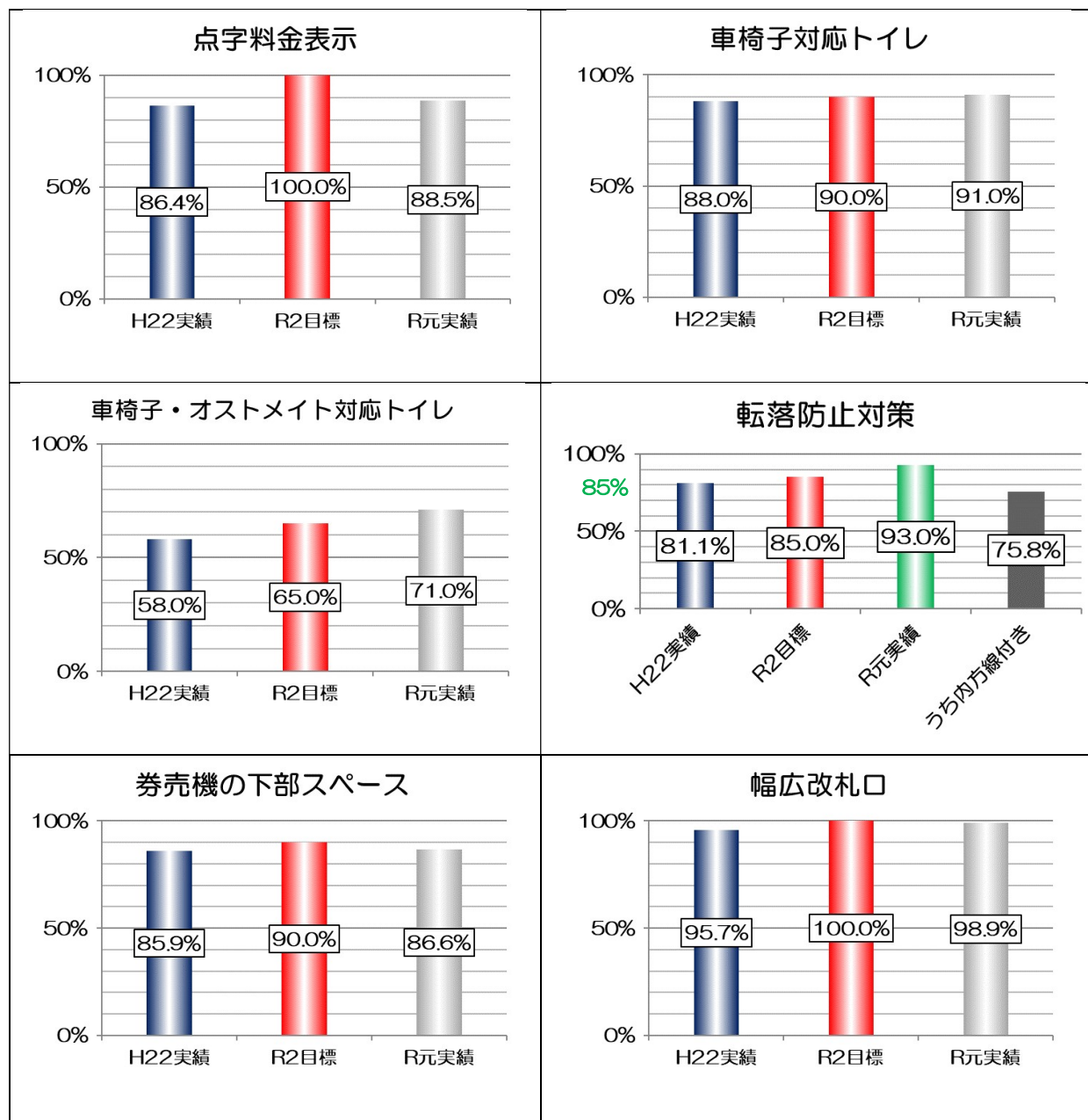


(2)全旅客施設（131 旅客施設）の項目別バリアフリー化進ちょく状況（令和元年度末時点）

ポイント

- 令和元年度に、平均利用者数 3,000 人／日以下の旅客施設のうち、貴船口駅（叡電）について、エレベーターの設置による段差解消、トイレのバリアフリー化等を実施。

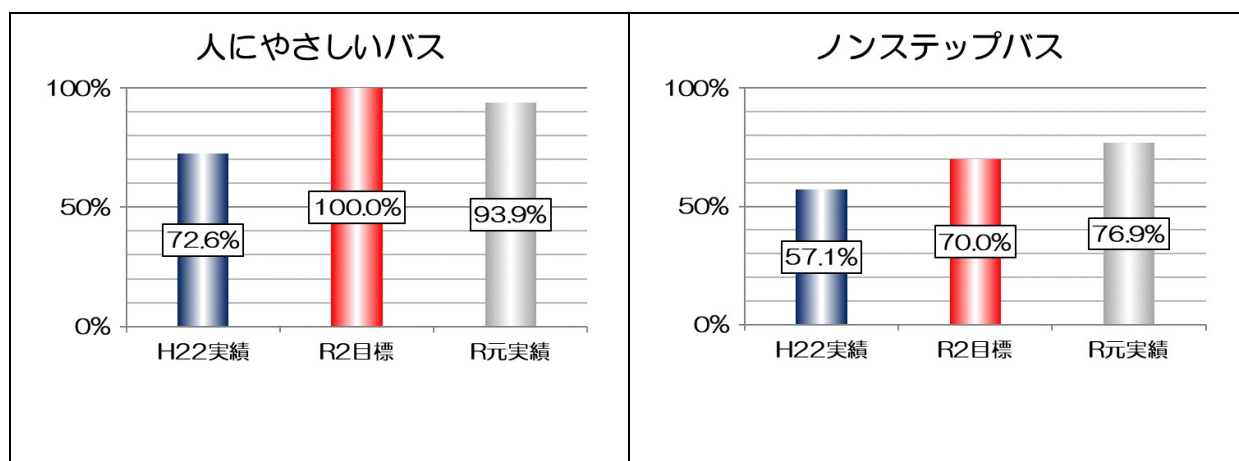




(3)路線バス車両のバリアフリー化進ちょく状況（令和元年度末時点）

ポイント

- ・ 令和元年度中に、京都市域を運行する車両が所属する営業所の全車両のうち、人にやさしいバス^(※)の台数が24台（うち、ノンステップバスの導入台数が16台）増加。
- ・ 令和元年度末までにバス事業者9社のうち、4社で人にやさしいバスの導入割合が100%に達した。



(※) ノンステップバス, ワンステップバス, リフト付きバス等